

もくじ



今月の表紙

『紅茶と英国菓子の店 CHATSWORTH』

事業所データ

◆代表者
代表 岸本 孝一

◆所在地
加古川市加古川町篠原町4-7

◆電話
079-420-1707

◆Instagram



◆表紙写真

- ①ベルデモールの一角にある英国風外観の店舗。写真右が孝一さん、左が妻のはつ江さん
- ②手作りスコーン。たっぷりのクリームとベリージャムとともに。
- ③英国家庭料理のレシピを基にしたランチも。
- ④芳醇な香り漂う紅茶。至福のひと時が過ごせます。
- ⑤期間限定のチャッツワース風イチゴショート。スポンジではなくビスケット。
- ⑥どれにするか迷ったら相談を。
- ⑦気さくな人柄のご主人、ケーキははつ江さんの手作りです。

2 特集	従業員がいきいきと働くために ～全ての事業所が取り組むべきメンタルヘルス対策～
7 クローズアップ	「親子が笑顔になれる場所に」 HEROESこども食堂 白矢 公一 さん
9 エッセイ	「優しく丁寧に楽しく豊かに」 KEIKO MAX 代表 上田 圭子 さん
11 会員事業所紹介	tsukushi 吉本 優紀 さん
12 会議所のうごき	「会頭杯をめぐり真剣プレーの連続 - 第一回会員企業対抗ゴルフ大会を開催 -」 他
12 団体だより	女性会・環境保全研究会・青年部
15 会議所からのお知らせ	「令和5年分の所得税確定申告 締切日のご案内」 他
16 インフォメーション	関係機関からのお知らせ
16 会議所カレンダー	「今月の“こんな日”」

ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



「穏やかなひと時を紅茶とパンで」

「紅茶の芳醇な香りをしっかりと出すには熱湯が不可欠」と美味しく入れるコツを教えてくださいましたのは、ベルデモール加古川で紅茶専門店「紅茶と英国菓子の店 CHATSWORTH」を営む岸本孝一さんです。サラリーマンを経て大阪のティールームで勤務、1994年(平6)に兵庫県加古川総合庁舎近くのビルで開業した後、2000年(平12)からは現在の地で営業、ここでは英国文化を感じられるランチやティタイムを楽しむことができます。

岸本さんは業種としては珍しい「紅茶専門店」を開くことについて「迷いはありませんでした。大阪で途切れないお客様を日々見ていて、いずれは都市部以外でも紅茶を『軸』にした店が流行るようになるかと確信していました。加古川で紅茶をメインとする店があってもいいじゃないか、と思って始めました」と振り返ります。「当初は小ロットでの茶葉の仕入れが難しかったですね。当店を徐々に知ってもらい『チャッツワースさんなら少しでもいいよ』と言ってもらえたようになって、仕入れルートを増やして茶葉の品揃えも豊富になりました」と笑顔を見せます。最近では静岡から和紅茶を仕入れており、岸本さん曰く「爽やかなマスカットのような香りと適度な渋みのフランスが良く飲みやすい日本産紅茶」とのこと、同店手作りのケーキやたっぷりの生クリームと甘酸っぱいジャムを乗せたスコーンともよく合うそうです。

2階はライブスペースとしても活用しており、そこに出演したアーティストのSNSでの情報発信効果もあり県外からの来店も増えています。名前が広く浸透したことで紅茶専門誌からの取材や誌面作成協力などの依頼もあり、岸本さんは「紅茶を普及するのも私の役目、紅茶を楽しんでもらうきっかけを作っていきたい。後進の人にも何かのヒントになれば嬉しいですね」と、紅茶普及のための労力は惜しまないと言います。

最後に「紅茶を飲んでいる時のお客様は穏やかで平和なひと時が過ごせているように見えます。昔から紅茶ばかり飲んでいたら私が、多くの方に支えられて好きなことを仕事にできています。紅茶の全てを知ることなんて到底無理、それが面白さでもあります。更に勉強を積み重ね、より良い紅茶をお届けしたいと思います」と話す岸本さん。茶葉選びに迷ったら気軽に相談してほしいとのこと。好みの物はもちろん、新たな味わいとの出会いもあるかもしれません。